

ペットの身を守るための防災対策を考えたことはありますか？
ペットを飼っている家庭では、家族の一員であるペットの安全確保も重要です。
ペットの身を守るための防災対策として、普段から次の備えができているか確認しましょう！



健康管理をしましょう

- 災害発生時避難所での感染症発生を防ぐため、**普段から予防接種を受けたり、ノミ・ダニの予防**をしておくなどの健康管理を行いましょう。
- 持病がある場合**は症状や治療履歴、必要な投薬などについてまとめておくと、急に誰かに預かってもらうことになった時などに役立ちます。



ペット用の備蓄品を用意しましょう

- ペットが避難所で生活するためのケージ類やフードなどは**原則飼い主さんが用意する必要があります**。
- 救援物資が届くまで時間がかかることもあります。特に療法食などが必要な場合は、普段から余裕を持った量をローリングストックしておくことをお勧めします。



しつけをしておきましょう

- 避難所では家族以外の人やペットと一緒に過ごすことになります。家族以外の人やペットに慣れさせる機会を普段から作っておきましょう。
- 避難所で他の人に迷惑をかけないように、無駄吠えをしないようなしつけ、トイレのしつけなど、**基本的なしつけ**をしておきましょう。
- 避難所までの移動にペットキャリーを使用したり、避難所ではケージ内で過ごすことが想定されるので、**ペットキャリーやケージに入る訓練**をしておきましょう。



飼い主がわかるようにしておきましょう

- 災害時にペットが迷子になっても無事飼い主さんの元に戻るよう、普段から**迷子札**をつけたり**マイクロチップ**を装着するなどしておきましょう。